【会報 第631号】
令和5年10月21日

特定非営利活動法人　草加市カヌー協会

草加パドラーズ

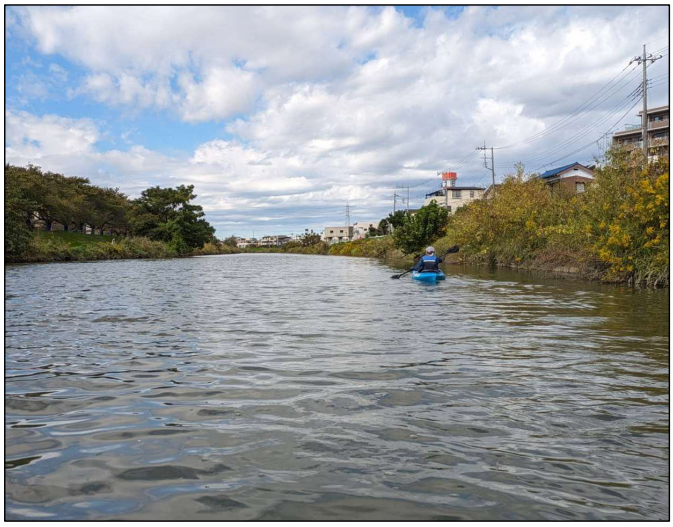
★草加パドラーズ事務局　info@soka-paddlers.com

春日部の御一行様が立ち寄り

2023年10月21日（土）晴れ　行き風少し強め
【目的地】蒲生の少し先
【参加者】石田、黒田体験（木下）　3名
【回収したごみ】45㍑　6袋　板　2枚
拾ったゴミの多くがペットポトル、アルミボトル

朝、艇庫に春日部の尾谷さん御一行が立ち寄ってくださいました。これから、足立区で障害者スポーツのイベントに参加する予定で、道中ちょこっと顔を出してくださいました。

本日の活動の参加者は、松戸の石田さん、釣人兼ランナーでで現在体験参加中の木下さん、黒田の3名でした。本日のコースは、木下さんの希望もあり、蒲生の先を目指すことにしました。



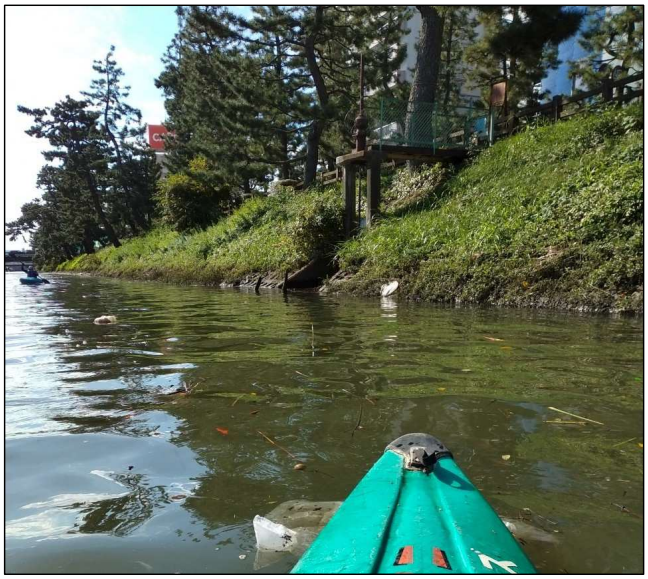
距離が長いため

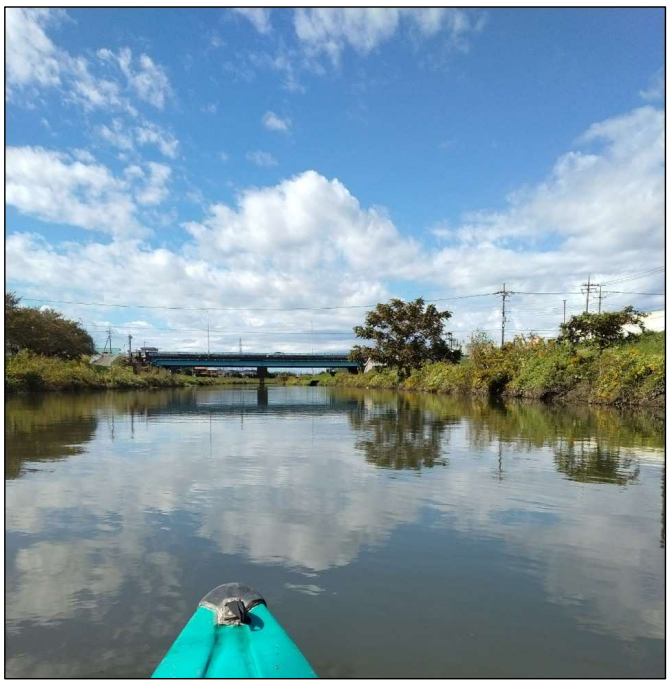
距離が長いため、行きは、『蒲生までは拾わずに行きましょう』と提案しましたが、あまりにも多く、目に付き、皆さん、勝手に手が動いてしまい、ついつい拾ってしまいました。
それでも、全く拾いきれないほどの量だったので、途中、風間辺りで、拾うのを一旦辞めて蒲生を目指すことにしました。

明日はふささらまつり

明日はふささらまつりで和舟が出航しますが、このまま状況が変わらない場合、和舟の観光客は、ゴミだらけの綾瀬川を体験することになるかと思います。

良いか悪いかわかりませんが、今日のような状態を明日、市民の皆さん、市役所、和舟の皆さんに見ていただくのも1案かなと。。。





蒲生の少し先の土手から、上陸

蒲生の少し先の土手から、上陸し、ゼブンイレブンで買い物をして、木下さんのお散歩コースのベンチで休憩し、その後、新栄団地を目指して更に北上してから、帰途につきめした。

距離にして、約9キロ。上げ潮だったので、気持ちよく漕ぐことができました。石田さんと木下さんの判断がとても良かったです。

9キロは、
結構な運動量

帰りの30分位は、上げ潮の影響があり、少し漕ぐのが大変だと感じましたが。徐々に潮目が変わり、引き潮になり、楽になりました。それにしても、9キロは、結構な運動量でした。

　でも、石田さんは、風間のときは、帰りにレイクタウンに立ち寄ってもう一漕ぎしてから帰っているとのことなので、体力のある人にとっては、こういうチャレンジも良いのかなと思いました。

今日の成果は

　今日の成果は、合計6袋の浮遊ゴミの回収。ペットボトル、アルミボトルがほとんど。明日もきっと大変です。

　頑張りましょう。

（黒田記）